



第40回全日本実業団東日本サイクルロードレース大会

<サイクルロードツアー2006:第1戦>

全日本実業団対抗サイクルロードレース大会[出場選手選考会を兼ねる]

大会実施要項

1.主 旨 一般社会の自転車競技に対する正しい知識と理解を深め、サイクリススポーツの進歩を促し実業に励む青少年の心身の錬磨と高揚を図るとともに、日頃の修練の成果を試し、明日への成長の基礎とするため本大会を行う

2.主 催 全日本実業団自転車競技連盟

3.主 管 全日本実業団自転車競技連盟東日本支部

4.後 援 (財)日本自転車競技連盟 (社)自転車協会 群馬県自転車競技連盟
みなかみ町教育委員会 みなかみ町 上毛新聞社

5.実施期日 平成18年4月29日(土・祝日)

6.実施場所 群馬サイクリススポーツセンター
〒379-1411 群馬県利根郡みなかみ町新巻字大峰山 0278-64-1811
群馬サイクリススポーツセンター公式ホームページ <http://www.gummacsc.com/>

7.競技種目 個人サイクルロードレース

カテゴリー	周回数	距離	スタート時間	終了時間	出走サイン
BR - 1	18周	108Km	10:30	13:24	9:00~10:00
BR - 2	12周	72Km	13:50	16:00	12:20~13:20
BR - 3	9周	54Km	13:53	15:30	12:20~13:20
女子	10周	60km	13:54	15:50	12:20~13:20

スタート時間は申し込み人数により後日、変更の可能性があります。変更内容は実業団ホームページで発表します。そのため、申し込んだ選手やチームは実業団ホームページのお知らせをチェックいただきますようお願いいたします。

8.スケジュール 4月29日(土・祝日)
開門・試走 8:00開門 8:30~10:00試走
開会式 スタート地点 10:15
表彰(BR - 2, 3 / 女子)・閉会式 16:00~16:30
BR - 1カテゴリーは着順決定次第行います

4月29日(土・祝日)役員受付 (場所)群馬CSC管理棟前 8:30~9:30
選手受付 " 8:30~13:00

[注]前日:4月28日(金)は群馬CSCコースでの試走が出来ません。

4月29日(土・祝日)監督会議 (場所)群馬CSC管理棟2会議室 9:30~10:00

BR - 1出走チームはサイクルロードツアー2006の説明があるので、必ず出席すること。

9.参加資格 2006年度に有効な(財)日本自転車競技連盟登録競技者で以下の条件を満たす者のみ参加でき
(1)2006年度全日本実業団自転車競技連盟に登録されていること
(2)女子は、本人が「BR - 2出場」を希望する場合は認める。この場合、別途実業団事務局にその旨を申し込み締切日までにメールで送ること。実業団事務局: Eメールアドレス info@jbcf-

なお、女子については実車連登録チームに所属していない選手でも、平成18年度(財)日本自転車競技連盟加盟団体の所属競技者で登録を完了した者(JCF及びUCIライセンス所持者)で、都道府県自転車競技連盟、学生自転車競技連盟所属の選手も出場を認める。

(3)学連登録者は実車連へチーム登録を終了した者のみ出場できる。個人としての参加はできない

(4)全日本実業団自転車競技連盟東日本支部が特に認めたもの。

10.参加条件 男子登録競技者のエントリー区分は「カテゴリー別」とする。
この「カテゴリー区分」とは、実業団個人ランキングに基づく。

11.表 彰 (1)男子
BR - 1
優勝者:全日本実業団理事長杯(BR - 1持ち回り)、みなかみ町長杯及び賞状
1位~6位 表彰状及び賞金
BR - 2
優勝者:上毛新聞社楯及び賞状
1位~6位 表彰状及び賞金

BR - 3

1位～6位 表彰状及び賞金

(2) 女子

1～3位 表彰状及び賞品(賞金)

* 女子の参加者が5名以下の場合には1位のみ表彰。

(3) 各カテゴリー5周回終了毎にゴールライン先頭通過者へ周回賞を与える。

BR - 1・・・5周回終了時、10周回終了時、15周回終了時 (計3回)

BR - 2・・・5周回終了時、10周回終了時 (計2回)

BR - 3および女子・・・5周回終了時 (計1回)

12. 競技規則 (財)日本自転車競技連盟の規則および大会特別規則により実施する。

13. 競技方法 (1)マストスタート方式の個人ロードレースとする。

* 特別規則 各カテゴリー周回遅れは失格とする。(基準は、先頭競技者が審判塔後ろのコースに姿が見えたとき、審判塔前のラインを通過していない競技者)。

(2)本大会のフィニッシュラインは審判塔後ろの登り切った地点とする。詳細は監督会議で説明。

(3)検車は行わないので各自の責任で整備する。出走前に規則違反の整備自転車・使用部品、衣服等が競技役員より指摘された場合には出走取消しになるので注意！ ジャージ変更のチーム届け遅れないようにする。なお競技中に違反発覚した場合はペナルティの対象になります。

* DHバー、スピナッチ等のハンドルエクステンションバーは認めないので注意！

(3)器材の補給はニュートラルサポートカーを連盟で準備する(但し先頭集団に対応)、チームカーは入れない。その他の選手は各自で対応のこと。

レース中の器材修理は後続選手の進路を妨げないよう、十分に注意し路肩で作業すること。

(4)飲食料の補給は、監督会議で通達する。

14. 実業団 (1)本大会はランクBの得点を規定の順位に与える。(細則参照)

ポイント

(2)BR - 1カテゴリーのレースでは完走者全員に全日本実業団選手権への出場資格を与える。

BR - 2・3資格者は今年度実業団ガイドにより出場が出来る。

(3)サイクルロードツアーのポイントは別に付与する。詳細はHP掲載及び監督会議で説明。

15. 参加料 男子 各カテゴリー 1名 5000円(保険料含む)

実車連登録女子 1名 2000円(保険料含む)

実車連未登録女子選手 1名 3000円(保険料含む)

* 参加賞、弁当はありません。

16. 締切日 平成18年4月13日(木)

17. 注意事項 一旦納入した参加料は、理由の如何を問わず返却しない。

実業団ホームページによるシステム以外の申込は受付ない。

18. 宿泊紹介 宿泊手配は、各チームでお願いします。

19. 昼食斡旋 昨年まで斡旋しておりました「登利平の鳥めし弁当」ですが、今年より斡旋・お申込をお受け致しません。何卒ご了承下さい。

20. その他 (1)参加競技者は、必ず登録証(ライセンス)持参のこと。

新規登録者は、申請書控え必要。(持参なき場合は出走不可が原則)

受付け時提出、競技終了後フレームプレートと引き替えに後返却

(ボディの布ゼッケンは返却不要)

(2)競技中に於ける傷害、疾病については応急処置をとるがそれ以後の処置については本人の責任で行うこと。即ち医師などの治療費については初診料より本人負担になるので健康保険証を持参すること。

(3)レース参加者は(財)日本自転車競技連盟公認ステッカー貼付のヘルメットを着用の事。

(4)検車は、行わないので各自で整備して出走すること。規定以外の自転車部品、衣服に違反が認められた場合、出走を取り消すことがある。

(5)異議の申立ては、競技終了後15分以内、成績に関するものは発表後30分以内に監督を通じて競技委員長、または審判長まで申し出ること。

(6)受付時にフレームプレートとボディゼッケン、安全ピン、プログラムを配付する。

(7)ツアーロード参加者は、年間固定ゼッケンとなるので、フレームプレートおよびゼッケンは貸与とする。各大会忘れずに持参すること。忘れた場合は参加料相当のペナルティを課す。

問合せ先 全日本実業団自転車競技連盟事務局

・メールでのお問い合わせ info@jbcf-net.or.jp

・電話のお問い合わせ 03-3588-1755

申込み先 実業団ホームページ

http://www.jbcf-net.org/